

勉強会及び温熱体験セミナー日程

<p>NPO主催 温熱療法師及び ボランティア温熱 療法師の勉強会</p> <p>2月16日(水) 13:00~17:00</p> <p>会場/千葉市民会館 第一・第二会議室</p> <p>講師/建川先生・江副先生</p> <p>参加費/無料(要予約) ※定員になり次第締め切ります ので早めにお申し込みくださ い。</p> <p>【お申し込み】 mitui.onnetu2@gmail.com</p>	<p>中野区・野方の 勉強会</p> <p>2月8日(火)、3月15日(火)、 4月12日(火)、 13:00~16:00</p> <p>会場/最寄り駅 西武新宿 線野方駅</p> <p>講師/ねまつ志乃子</p> <p>持ち物/温熱器、温熱タ オル、バスタオル2枚、フェ イスタオル1枚</p> <p>参加費/¥3,000</p> <p>【お問い合わせ】 TEL: 090-3546-1260 hifuminshino@gmail.com</p>	<p>港区・三田の 勉強会</p> <p>毎月第2月曜日 10:30~16:30 ※変更になる場合がありますの でお問い合わせください。</p> <p>会場/最寄り駅 JR 田町駅</p> <p>講師/里見まこ</p> <p>持ち物/温熱器、温熱タ オル、バスタオル2枚、フェ イスタオル1枚</p> <p>参加費/¥ 3,500</p> <p>【お問い合わせ】 TEL: 090-4421-3716 mako-13jayajaga@ ezweb.ne.jp</p>	<p>NPO主催 温熱体験セミナー</p> <p>日時・会場/未定</p> <p>【お問い合わせ】 NPO 法人温熱療法協会 事務局 mitui.onnetu2@gmail.com</p>
--	---	--	---

発行/NPO法人 日本温熱療法協会 事務局/健寿 千葉県千葉市若葉区西津賀 3-15-1-103 TEL / 043-253-8843 FAX / 043-253-8845



新年のご挨拶

江副哲子 理事長

新年あけましておめでとうございます。
定年会でも少しお話ししましたが、コロナウイルス同様、最近
は様々な病変が今までと少し違う様相をみせているように感じ
ます。これからは今まで以上に免疫力を向上させていく事が
必要な時代になっていくでしょう。皆さまの益々の活躍を期待
しています。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

かっぱのよしみち

心が冷えると体も冷える。 心ひとつで暖かくなる。

北風吹きぬく寒い夜はこころひとつで...と昭和の懐かしい唄。
温熱療法は性格を優しく穏(おだ)やかにする。
今日は冬至(2021・12・22)。春はもう遠くない。
五行説に木、火、土、金、水、とある。これは順に母と子、
母と子の関係にある。母は子を優しく見つめ子の成長を願い、
子は親の悲しみを笑顔で補う。五行の五臓もすべてこの関係に
ある。
五行説では冬は、水(すい)・腎(じん)・膀胱(ぼうこう)である。
現代医学も体の掃除に重要な役目を担う。水(すい)《膀胱系》

は金(こん)《肺経》の子であることを考えれば、秋の肺経・大
腸経が大事な要点であることが理解できる。冬の水(すい)《腎》
が停滞すると、春の木(もく)《肝》が育たない。悲しみ、恐れ、怒りっ
ぽくなり、人の意見を聞こうともしない。春は、五行説では《肝》、
眼に涙、少し鬱(うつ)っぽくなるという。水は、火《心》を消す。
顔の表情から笑顔が消えて表情が暗い。食欲もなく細い。なかな
かの洒落(しゃれ)人が泣く。相克の関係。
一人の洒落紳士が訪ねて来た。「眠れない」という。
温熱療法 4 回目の時、「あなた少し太った?」と江副先生が声を
かけると「はい」と、洒落紳士。
「最近、周りの人の意見を聞くことが出来るようになったんです」
と明るい声を響かせた。かっぱはその言葉に温熱感謝。
“こころひとつで...”

お知らせ 「ひとりでできるあったか温熱」映像が見られます

「ひとりでできるあったか温熱(NPO法人日本温熱療法協会)」
を検索してください。昨年4月に撮影されたもので、約20分程
の映像ですが、とてもわかりやすくひとりで注熱ができるよ
うになっています。是非ご覧になってください!

URL: <https://youtu.be/SbEHbvy1v0c>

**会員の方の体験談を
募集しています**

温熱体験談を事務局にお寄せ
ください。採用させて頂いた
場合、**温熱療法の補助券¥
2000分**をプレゼント!
たくさんのご応募をお待ちして
います!!!

10月20日 大崎

NPO 主催の「温熱療法師及ボランティア 温熱療法師の勉強会」が開催されました

レポート・感想
本幡史子

建川先生の五行陰陽論の講義

季節と生活の注意点
例) 冬は黒いものを食べて家でじっとしている。夏は苦いものを食べるなど
内臓と人の性格
例) 肝臓が悪い人は怒りっぽい。迅速に施術する方が良い。

江副先生の実技指導と施術上の注意点

- ・直接痛いところを温めるのではなく、疾患の原因箇所に注熱する。
- ・筋肉というより骨に注熱する。

里見まこ講師のお話

- ・温熱器のメカニズムと利点
- ・太陽の様に輻射熱で温めるから、身体の芯から温まる



感想

昨年6月くしゃみから始まった背中
の痛みは、いつの間にか強くなって
いた。今回の研修で、幸運なこと
に江副先生と建川先生に施術して
いただくことができた。しっかりと
注熱していただき、久しぶりに
痛みのない身体を実感した。若い
頃は健康のありがたさを感じるこ
とはなかった。加齢にともない、
身体の各所は錆びついていく。今
後は教えていただいた注熱の仕
方を守り、自分の身体を労って、
健康で充実した日々を少しでも
長く過ごしたいと思っている。

特定非営利活動法人 日本温熱療法協会
〒133-0052 東京都江戸川区東小岩 2 丁目 21 番 6 号
URL: <http://mitsuionnetsu.jimdo.com> mail: mitui.onnetu2@gmail.com

編集/辻本明子、狩野久美子 デザイン/有限会社ファイブ